高校 阿倍野新聞

発行所
大阪市阿倍野区
阪南町中一丁目
大阪府立阿倍野高校
新聞部
編集発行人　稲谷　勝弘

第32回選抜高校野球大会出場

阿倍野高校後援会

後援会費最低限百五拾万円必要

通称〝春の選抜〟すなわち第三十二回選抜野球大会に大阪府代表として大鉄高校と本校が選ばれた。選手、応援団リーダー並びに全校生が大いに喜びいさんでいる中で先生方の間に野球部後援会に関する大きな悩みが湧き出た。二月二日に先生方、八日にP・T・A、九日同窓会役員の中より後援会準備委員十名づつ選出され、同十日全後援会準備委員の間で総会が開かれ第三十二回選抜野球出場阿倍野高校後援会が発足した。本校は今まで後援会がなかったため内容がわからず他校の後援会を参考ほにして職員会議でいろいろと討議した結果現在の所だいたいの骨組が出来上がった。決定事項の中で一番悩みの種である費用は第一回戦までで、最低一五〇万円必要であり、どのようにして集めるかである。二月十七日のP・T・A委員総会で一口三百円以上寄付の形で在校生父兄、同窓生、一般の人より集める事になった。これはあくまで寄付であり強制的ではない。しかし甲子園出場は本校にとって華々しい名誉であり、出場選手は一クラブ代表だけではなく阿倍野高校を代表しているのである。そのためには出場選手及び応援団をみじめな姿で送り出せないのは当然である。ここで考えなければならない事は我々生徒の中でみじめな姿で出場させてもよいという考えの人は別として強制ではないがなるべく寄付しょうではないか。学校の恥は生徒一人一人の恥である事をも考えてほしい。

選抜大会特集號

後援会組織決定

去る二月十日、本校の野球部を支えるべき後援会が誕生した。これからもたびたび検討して、さらによい後援会を作ろうとしている二月十八日の放課後、選抜大会のための各係の主任の先生の会議が開かれていたので、その席上聞いたことを次に記載した。

▼後援会

正確な名称は、第三十二回選抜高校野球大会出場阿倍野高校後援会と称し、左記の人々によって構成されている。

会長　油野千次郎氏
（PTA前会長現監査委員長）
副会長　畠中能夫氏
（阿倍野高校PTA会長）
田川房枝氏
（阿倍野高校同窓会長）
委員　PTA実行委員
同窓会委員
野球部OB会委員

⊙後援会成立まで

二月二日　職員会議に於て一〇名の準備委員の先生選定
二月八日　PTA委員総会で一〇名の準備委員を選定
二月九日　同窓会委員総会で一〇名の準備委員選定
二月十日　先生・PTA同窓会の準備委員の合同準備委員会が開かれ、後援会が発足する
二月十七日　PTA委員総会を開いて再検討
二月二〇日　同窓会委員総会を開いて再検討
（注）この他、学校の準備委員会をたびたび開いている）

▼後援会予算

センバツ大会第一回戦に於て、敗退した場合、最低二二〇万円が入用であり、又予備費も入用なので最低一五〇万円を確保しなければならない。

⊙予算の徴集方法

保護者から九〇万円
同窓会から三〇万円
一般の方から三〇万円
以上一五〇万円也
（これは強制的ではないが、是非全員の協力を得たいものである。）

▼後援会予算

⊙ユニホーム（二着分）、バット、ボール代
約四〇万円
（注）ラバーコート、ポストバッグは野球部OB会より寄附され、ミット、グローブは新しいものを買わない）
⊙合宿費（二回分）
約三〇万円
（注）一回戦に於て敗退した場合の予算額である。二回戦に出場すれば、さらに入用
⊙印刷費、通信費代
約一万円
⊙グランドの使用料
七万円
（注）球場は中モズ・日生両球場の借用料である）
⊙ブラスバンド楽器代
五万円
（注）一楽団を編成すれば、一つづつ楽器を買って二一万円かかり、本校の現在ブラスバンド部（部長、畠中③）が四人で、楽器四つ買って五万円である
⊙交通費連絡費応援団の用具。医療費雑費。その他、試合に勝ち進んだ場合、楽器をもっと買う場合等の予備費
約六〇万円也

▼ブラスバンド

現在まだ正式に決定していないが、大体左記のように収まる見込みである。

本校のブラスバンド同好会員は現在四名。それに帝塚山中学部音楽部を卒業した者が、住吉高天王寺高等に分散しているのをよせ集めると、ざっと二〇名の大部隊になる。しかし各曲の楽譜、各楽器の楽譜を作成したり曲を編曲したりしなければならず、又一年間の空白により、どれだけふけるかもわからない。現在練習を行なっているが、応援団共調子を合せなければならない。三月中旬頃大阪市音楽団の副指揮者をやっている人と多久和（本校音楽教諭）先生の二人に一度見てもらって、もしこれでダメなら、他校の友情応援もや　をえない。

▼応援団

西野団長以下十五名（内女子五名）の応援団が発足した。

⊙生徒の輸送方法

各自自由に甲子園球場に出かけ、球場前に集合する。乗車券と入場券は阪神電鉄の方で前日に発売してくれ、又応援団席も確保してくれる手筈になっている。なお往復券と入場券で百円である。正式発表は三月十五日の終業式に。

▼野球部今後の予定

二月二七日～三月六日迄
午後一時～四時迄、中モズ球場にて練習
三月八日～三月二一日迄
午前九時～十二時迄、日生球場にて練習
（注十四日～十八日迄合宿）
三月二五日
甲子園球場合宿入り
宿舎　西宮市甲子園三番町
やっこ旅館
（注）甲子園球場では鳴尾中学グランドを借用、連盟の割当で三〇分間位甲子園球場で練習
三月三〇日
センバツ大会抽選、午前九時半より毎日ホールにて全選手集めて行なわれる。
三月三一日
入場式予行演習
四月一日～七日
センバツ大会。

⊙センバツ旗贈呈

二月二三日に毎日新聞事業部長が午前十一時半頃来校され贈呈される。

新趣向の応援方法

未定のブラスバンド演奏

野球部の甲子園出場決定と同時に様々の新しい、都会的であるが派手でないと言った応援方法が、激しく、力強い練習によって完成されつつあり、ここにブラスバンドが加われば、来たるべき晴れの甲子園大会に於いて、応援では、他校にひけをとらない応援団が出来る事だろうと、期待される。

又、これから甲子園出場迄の一般生徒と応援についての二、三の事を団長西野君に聞いて見たところ次の様だった。まだ生徒の方がもうひとつそろわないので、これからの特別の時間や、出来る事なら朝礼の時間等を利用して、少しでも生徒と、リーダーとが一つとなる様に、試験の前迄やって行きたい。又甲子園での生徒の配置については、Aとかその他の人文字を作ったりしたいとも思っているがなにしろ、向こうでは混雑するので、見た目にも美しい応援と言う事で、男子が別々に席に着くと言うので、せいいっぱいと言うところで具体的な事ははっきりしないとの事であった。次にブラスバンドの件であるが、部長の畠中君の考えでは、元帝塚山中学校のブラスバンドの部員（住吉、関西学院本校）と現在の本校の部員を集めると二〇人位になるからそれでやりたいと言っているが、学校側ではその人たちを一度集めて宅和先生に聞いていただき、このみじかい期間によくまとまっていけるかどうか審査していただき、だい丈夫ならばその人たちでやっていただき、もしまとまりがつかない時は他校のブラスバンド部を借り本校の部員とで合同演奏をするとの事であるがまだはっきりした事はわかっていない。

立派な応援を

応援団団長　西野談

現在の応援団はクラブではないけれど、応援において他校にひけをとらないよう立派にしたい。応援方法は、自分達で考案したり、先輩の教えて下さったものを使ってみたりしています。

今度、期末考査が始まるまでになるべく早く、全員で練習してみたいと思っています。リーダーの人数は今までの所、男子九名女子五名（中二人は未定）という少数です。予定では二十名前後のリーダー数にしたいと思って募集しています。とにかく晴れの大会で恥をかかない様、リーダー共々、生徒諸君も立派な応援団をお願いします。

大学合格者

第一報

人生の最大試験といわれている、大学入試が今年もいよいよ初まった。入試希望の諸君は目指す大学に入らんものと、日夜勉学に励んでおられた。又おられることであろう。

入試決定の左記の諸君にはその努力に対して心からお祝いを申し上げる。今から受ける諸君も是非入学されんことを。

（2月18日現在）

〔近畿大学〕
理工学部　木下利澄　⑤
〔甲南大学〕
理学部　槇島巡一郎（卒）
長井寿行　①
文学部　金岡健二　④
大谷正義　③
服部敦子　⑦
経済学部　茂野好弘　④
平山昌利　③
法学部　井上　隆　⑤
藤本昌一郎　③
経営学部　中川基男　③
谷本　武（卒）
〔桃山大学〕
経済学部　松井一男（卒）
〔帝塚山短期大学〕
食物専攻　中村亜佐美　⑦
野口泰子　⑦
英文専攻　小田志津子　⑥
村田充子　⑤
服飾専攻　田中好子　⑤
高橋弘子　⑤
〔武庫川女子短期大学〕
家政学部　小新井美津子　⑦
下岸節子（卒）
食物科　田中翔子　⑥
大西幸子　⑥
〔相愛女子短期大学〕
生活学部　東浦幸子　⑦
〔京都女子短期大学〕
文学部　丸橋一代　⑦

新三年生の為の
春季大講習会
◇期間　3月18日—3月29日
◇科目　数学Ⅰ・Ⅱ英語　国語
◇申込受付　3月17日迄
新年度昼夜共
開講 4月15日
受付　3月1日より
（学則〒共50円）
権威ある教授陣
最高の合格率
適切なる進学指導
——大学受験の権威——
大阪府公認
夕陽丘予備校
大阪市天王寺区大道1丁目178
TEL ㊼4803・4452

第1本科（昼）
第2本科（夜）　開講四月十五日
高3・高2学級（夕）
合格率95％以上適正進学指導
阿倍野予備校
国私鉄学割　学則要〒共40円
大阪市天王寺区北河堀町四七
市電アベノ橋交叉点東100米北側
電話 ㊼3007

正々堂々と戦え

阿倍高の名誉の為にも

◇…晴の第三十二回選抜高校野球大会に出場する事になり全校生大いに気をはいている。特に選手と…◇
◇…供に野球部OB、選手父兄の喜びはひとしおであろう。そこでOBならびに父兄にその喜びを語…◇
◇…っていただき選手たちの激励の言葉とする。

野球部先輩からの激励

精神努力の賜物

高田久（四回生）春季選抜大会出場の報に接し、唯々部成立以来の念願ここに実現し感慨無量、常日頃からのやまぬ精神御努力の賜物と心より慶び申し上げます。創立当初何とか築き上げた、協力融和、積極の精神が、後輩諸君の旺盛なる向上意欲と厳しい躾の中で発芽し現役選手の手で花を咲かせてくれた今日までの皆様方の御努力と多大の御苦労に対し感謝の念に絶えません。四月の檜舞台を目前に控え、総仕上げに充分な注意を払われ、立派な試合をと祈ると同時に絶大な声援の送れる日を鶴首しております。
（関西学院大学卒、東芝販売日本特販株式会社勤務）

山川忠雄（五回生）苦節十年の夢が実り感慨無量です。あらゆる意味に於て恵まれなかった野球部でしたが、それだけに今日まで努力された荒木先生はじめ山田監督、選手の皆の喜びはひとしおだと思います。"Noble Stubornuess""という事はいつも変らぬ精神であり真の姿です甲子園での活躍を期待する事はいうまでもなく、高校生らしく勝敗にこだわらず、持っている力を精一杯発揮してくれる事を期待しています。
（関西学院大学卒）

足立隆弘（五回生）よくやってくれました夢に迄見た甲子園出場!!その夢を果せずして今日迄来たのですがそれを今叶えてくれました。OBの一員として嬉しい事ですが私には一種の喜ばしい嫉妬というものを感じます。決定のあった現役部員の喜びは手にとる様に判ります。現役部員に言いたい事はこの喜びを忘れずに出場したからには存分に戦ってほしい。参加する事自体も大切だろうが試合するからは勝ってほしい。持っている力を思い残す事なくフルに使ってほしい。在校生諸君も大いに応援を!!
（関西学院大学卒、アイジ株式会社勤務）

陰ながら応援

小池偉克（六回生）過去幾多の先輩が夢に迄見て達成しえなかった甲子園に出場出来た事は、選手諸君は勿論の事我々も君達以上に嬉しく、私自身が出場出来る様な気持で武者振いが自然に起って来ます。ゲームは勝ってこそ真の喜びがわいて来ます。遠く離れていますが又いつかは親しく話が出来る事と思います。その時にはつきり勝利の感激を詳しくお聞かせ下さい。優勝祝賀会には是非とも出席させて下さい。最後に陰がら応援していますから頑張って下さい。
（近畿大学卒、大昭和製紙（野球部）勤務）

坂田毅（七回生）おめでとうございます。心よりお祝い申し上げますと共に大阪代表として恥しくない態度でプレーしていたゞきたい。大会まで選手自身がコンディションを整え、充分に力が発揮出来る様、又一戦一戦心残りなく戦ってほしい尚父兄、阿倍高生が一がんとなって応援してやってくれん事を切に望みます。最後に部員の皆様が社会に出ても、この感激と名誉を忘れず立派な人間として通用すべく今後なお一層の努力をせられる事を期待します。必勝！阿倍高。
（関西学院大学卒

円満な人格の完成

松本武司（八回生）開部以来十一月間の夢がやっと現在の選手諸君によって実ったのだ。あの狭いグランドでそして少数部員でありながら良く選抜出場の栄誉を獲得された部員に力強い担手と感謝を送る。選抜出場は技術や勝利のみを目的とせず、学校の名誉にかけても学生の本分を忘れず、スポーツを通じて円満な人格の完成に邁進され、試合には一球一球臆することなく自分の最大の力を尽し立派に活躍される事を期待する。第一回の出場によって今後益々阿倍高野球部が発展する様祈って止まない。

浜口真三（八回生）さて今回の母校野球部が小生達の果す事の出来なかった甲子園出場の夢を今度実現された事に対して自分の事の様に感激しております。是非母校の活躍を見るため甲子園まで出かけようと思っておりますが、阿倍高野球部の伝統に輝やかしいページを加えるため、立派な試合をされる様願ってやみません。何分にも遠方な所に住まいおりますので諸先生はじめ皆々様に御無沙汰致しておりますが、今後共御指導御鞭撻の程よろしくお願い致します。
（南海ホークス退団、丸善石油野球部勤務）

新野正明（九回生）高校野球をやる者なら誰でも一度は夢に見る甲子園出場が後輩によってなされた事は大変嬉しい事だと思っています。昨夏の新チーム結成以来四国遠征から秋の近畿大会に至る全試合について行き、喜びも苦しみも選手と共にして来ただけに僕としては感慨無量です。甲子園へ出場するからには全力をつくし大阪代表として恥しくない試合をして欲しいと思います。
（関西学院大学）

期待に応えよ

斉藤勝（十回生）野球部が誕生して十年目に在校生及び卒業生念願の選抜大会に出場出来る事は在校生諸君同様非常に喜んでおります。僕ら十期生の時は寝屋川高に三回戦で敗れ昨年一昨年はもう一歩の所まで行き、惜しくも甲子園の土を踏む事が出来ず今の選手諸君がバトンを受け継いだのです主将の小林君以下十三名、荒木先生、山田監督の救えをまじめに聞いた結果であると思います。後二カ月大阪府民の期待に応える様に頑張ってほしいです。最後に阿倍高在校生諸君の御声援を感謝し又これからも野球部をよろしくお願い致します。
（近畿大学

難波弘法（十回生）阿倍高野球部が出来て以来苦節十年の努力が実のり晴れの甲子園に出場出来る報に接し誠に感慨無量である。私はいつの日か出場出来る事を願っていたそして又必ず出場出来ると信じていたそれが今春実現されたわけである今後も母校野球部のOBとして、より以上技術指導及びその後援に又は親睦等一層盛んにして行きたいと思う。

大野晃（十一回生）今度の全国選抜大会に出場決定の朗報が我が高と大鉄高の二校が選抜されたと云われた時、私は胸が熱くなってくるのを覚えました。それもそわず我々が夢に迄見た甲子園行きが遂に後輩の手に、それもわずか一年後に達成されるとは思いもよらない事でした。だから私としても高校気分が完全になくなっていないのでよけい嬉しいのです。現役の選手も事故を起さないように気をつけてこの出場の感激をこわす事なく、出場の日まで大事にしまっておいて下さい。

勝敗にこだわるな

中島新八（中島選手の父）全国選抜大会出場おめでとうございます。野球にうとい私は詳しい事は知りませんが、昨年夏の練習ぶりと努力、そしてすばらしい成績を思えば大会出場は当然の事と思っております。誠に喜ばしい事です。ここの嬉しさを待っていた位です。これも諸先生方先輩の努力のおかげだと思います。このためにも頑張って下さい。そして今年だけの喜びでなく、いつまでも続けられる事を祈っております。

神崎とき（神崎一塁手の母）甲子園出場のニュースを聞き、一度は耳を疑った程でした。野球をしている者にとって、甲子園は一つの大きな目的であり憧れの舞台でありましょう。その地を踏めると聞き、ただ嬉しさで「良かった良く頑張った」と子供より感激してしまいました。小さい時から野球が好きで肘まで隠れてしまいそうなグローブをはめていた子、どんなに感慨深いものがあるでしょう。勝敗にこだわらず学生らしく伸び伸びと学校の名に恥じない様日頃の努力を発揮してほしいと思っています。

吉川好夫（吉川右堅手の父）此の度本校が春季選抜大会出場に決定致し誠に結構に存じます。昨年以来部員は頑張り、今度の発表をどんな気持で待っていた事でしょう。それが叶えられ二月一日、初出場の知らせを受け選手一同どんなに喜んだ事でしょう。父兄一同として思いもよらぬ知らせに涙の出る程嬉しく思いました。これからは身体を大切に一生懸命訓練をつけ、高校生らしく若い球児の元気さをいつまでも乗り切ってもらいたいと思います。阿倍高野球部、頑張れ!!

小林一郎（小林捕手の父）阿倍高が選抜校に決定と知った時は本当に嬉しく思いました。野球部十年の悲願が結実した訳です。ナインの努力は勿論、諸先生方、先輩のたゆまざる努力の賜物であると思います。それにつけても愚息秀一が主将としての責任を無事に果して輝しい勝利を収めてくれる事を祈ると共に、皆様方の暖い御声援を御願いする次第であります。

秋岡収（秋岡三塁手の父）先づ部長先生、山田コーチ、部員諸君及び今日の基礎を築かれた先輩諸兄に心からお喜び申し上げます私自身が矢張り学校で野球に親しんでいた少年の頃の夢も今と同じく甲子園の土を踏む事であっただけ淅く子供の時になって実現して親爺としても愉快です。部員の諸君は勝敗のみにとらわれず高校生らしく堂々とファイト一杯心おきなく奮斗して、この恵まれたチャンスが人生経験の数少い貴い一コマとして、諸君の人生に何等かのプラスとなる事を祈っております

お詫び

本紙々号外々に記載すべき先輩諸氏・父兄の方々の原稿中遅着及び未着原稿は編集上の都合により省かせていただきましたことをここに深くお詫び致します。
編集長

クローズアップ

小林秀一　保田勲

「初戦に勝つことができたならば最上の人だ。」等と部員から敬愛を集めている小林捕手。御当人曰く「僕はただ保田君の投げるボールを受けているだけですよ。それ持って、期待にそえるように戦うにそれぞれの特徴をおぼえようとすることができるのだけれど。なんと言っても立つんです。勉強する、しないは意志の問題ですよ。いくら運動したといっても、勉強しようと思えばできるものです。」と保田投手。「そうですよ。」と小林捕手。「御趣味は?」「野球！」と即座に答える彼等。「野球の他には魚釣が好きですね。やはり気が落ちついて。」と保田投手。

彼等にとって甲子園出場までは大事な身体。「身体には特に気をつけていらっしゃるでしょう。」「もちろん！身体が元手ですから、睡眠には特に注意をしています。しかし十分、睡眠がとれなかった時は、ちょっと先生に失礼して授業中に昼寝をするんです」と、彼等はなかなか良い趣味（?）を持っているものだ。

「僕はよく体力が無いといわれますが、健投する自信は多分にあります。」と朗らかさの中にも、しんのはいっているところを見せる保田投手。

主将という重責を確実に保たしている小林捕手。

野球をするものにとって最上の喜びだといえる甲子園出場に輝いた彼と彼。

これからの練習も一段と激しさを増すことだろうが。彼等にとって今が一番幸福な時であろう。

出場選手の父兄の喜び

不抜の心構えを

山口歳春（山口遊撃手の父）積雪十年希望の甲子園出場の栄を勝ち得ました事は、誠に賞讃の言葉の外ありません。又諸先生はじめ先輩方々の御指導により全国に阿倍高の名を高めました事は感謝感激の外ありません。父兄の一員として部員の親としてこれ程感銘を受けた事も、未だに其の経験を味った事もございません。勝負にこだわらず身体に、練習に不抜の心構えにより益々鍛練され、全員一致団結し最良のコンディションで試合に臨まれます様心から希望しております。

藤内完治郎（藤内左堅手の父）選抜大会に大阪代表の栄を得ました事は父兄として誠に感激に絶えません。昨夏以来の活躍、成績をみまして秘かに今日あると思っていましたが、全く感慨無量の思いで胸が一杯でした。この栄冠は部員の平素の鍛練と努力が実を結んだ当然の事とは思いますが、校長先生はじめ諸先生方の御指導と御鞭撻の賜物と厚く感謝致します。部員諸君は健康に注意され練習に励み、実力を十二分に発揮され正々堂々と名誉の為に奮闘される事を切に望み、又皆様方の絶大なる御声援を賜らん事を。

五才頃から野球を

保田広三郎（保田投手の父）出場おめでとうございます。長年の夢が実現して大変喜んでいます。五才頃から野球をし、本当に野球をしに生まれてきた様な子でしたが、まさか甲子園に出場出来るとは夢にも思っておりませんでしたので喜びもひとしおです。これも皆様の真心のこもった御声援のお陰だと存じ紙上より改めてお礼申し上げます。又体も小さく技量も未熟で皆様の御期待にそう様な働きを見せてくれるかどうかが心配でなりません。どうか皆様尚一層の御支援御声援をお願い申し上げます。

荒柴直行（荒柴中堅手の父）優秀な先輩諸兄の良き指導を受けている事をこの上もない喜びとしております。昨年は不幸にして八尾高に一点差で惜敗して残念に思っておりましたが幸にも過去の優秀な成績が買われる時がこの度の結果となりました事を一部員の父として誇りに思っております。補欠として出場出来るとは夢にも思っておりませんでした。プロではないのだから健全なスポーツとしてベストをつくして頑張ってほしい。最後に野球部関係の諸先生と先輩のより良き御指導を賜わりたいと思っております。

廉価と信用で定評のある
各種運動用品の御用はぜひ
大阪スポーツ
アベノ筋六丁目（松虫電停東入大道筋）
TEL ㊻4351

ゆつたりした場所と小人制の明るい
教室でお勉強するので実力がつくのです
生徒募集中ピルヨル
受付3月末日迄
ピヂヨン洋裁学校
校長　徳山弘子
地下鉄昭和町駅前TEL㊻4307

万年筆ならパイロット
万年筆の御用は
谷野商店へ
毎週火・金曜両日　参上致します

紙製品文房具の御用は
何でも揃う当店へ
大谷具店
体育館横